

ConMas Manager

メール通知設定 操作説明書

2024.02.21

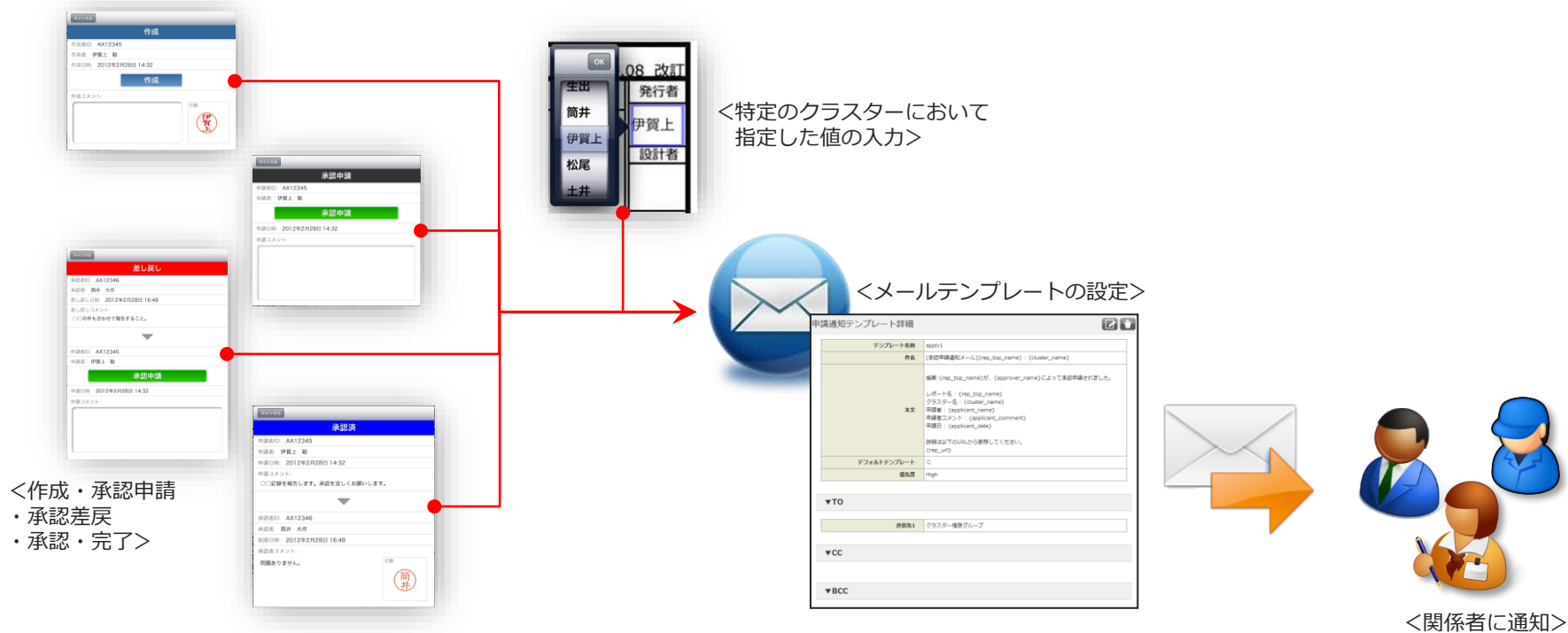
改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2012-10-30	V2.1	--	初版を発行しました。
2014-08-12	V4.2	P10	ManagerRoot設定説明を追記
2015-12-17	V5.1.6197	P4,P6,P7,P11, P16,P17,P20, P31,P33,P34	編集保存時の通知メール送信の設定を追加
2021-03-08	V8.0.21021	P27	変更通知 範囲条件に「計算式」を追記
2021-06-07	V8.0.21050	P9	【メールサーバー設定】送信元メールアドレス形式について追記
2022-09-21	V8.0.22090	P9～P33	メール送信時の認証タイプにOAuthを追加し、設定手順を追記しました。
		P4～P8	メール通知の種類を最新化しました。
		P34～P39	通知テンプレートの内容を最新化しました。
		P63～P64	送信履歴を追記しました。
2022-12-08	--	P.32 P.34	内容を修正しました。 ポート設定における注意事項を追記しました。
2024-02-21	V8.1.24020	P.64	CSV出力の件数制限について説明を追加しました。

メール通知とは？

- 作成・承認申請・承認差戻・承認・完了のタイミングや特定クラスターにおいて指定した値が入力された場合（特定の不具合や問題事項が現場で発生した場合）など、帳票作成段階の指定したタイミングで関係者にメールを送信できます。

- 通知条件ごとにメール送付先(TO,CC,BCC)、メール本文内容を設定できます。メール本文には、その帳票の内容を素早く参照するために ConMas Manager での参照先URLも記載可能です。



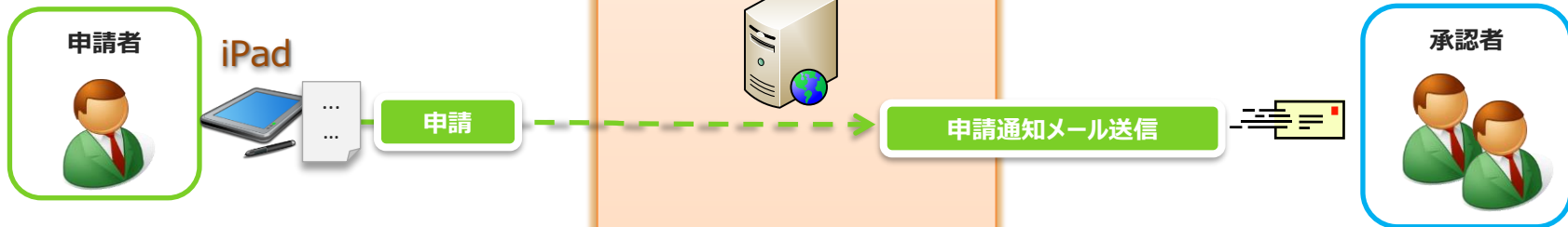
メール通知の種類

メール通知には次の種類があります。

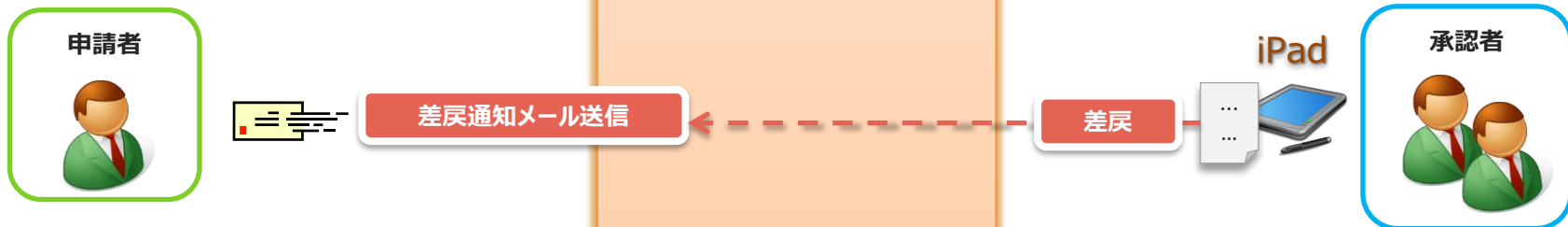
通知種類	説明	通知タイミング	備考
申請通知	「承認クラスター」を「申請」に変更して帳票を保存した時に通知します。	アプリで帳票を保存	ネットワーク自動申請を利用しManagerで承認→申請した場合も通知されます。
差戻し通知	「承認クラスター」を「差戻」に変更して帳票を保存した時に通知します。	アプリで帳票を保存 Managerで差戻	
承認通知	「承認クラスター」を「承認」に変更して帳票を保存した時に通知します。	アプリで帳票を保存 Managerで承認	
変更通知	クラスター内の入力値が変更して帳票を保存した時に通知します。	アプリで帳票を保存	クラスターがある値になった時にだけ通知したい場合は、「4. 変更通知条件について」を参照下さい。
編集保存通知	帳票を「サーバーへ保存し編集継続」、「サーバーへ保存し編集終了」した時に通知します。	アプリで帳票を保存	
完了通知	帳票を「サーバーに完了処理」した時に通知します。	アプリで帳票を保存 Managerで完了	
端末申請通知	アプリ、Designerにて「端末認証申請」した時に通知します。	アプリ、Designerで端末を申請	
端末承認通知	ConMasMangerの端末管理にて「端末を承認」した時に通知します。	Managerで端末を承認	
定義申請通知	ConMasDesignerで定義を「申請」した時に通知します。	Designerで定義を申請	「帳票定義公開時の承認機能」を利用時のみ
定義差戻通知	ConMasManagerで定義を「差戻し」した時に通知します。	Managerで定義を差戻	
定義承認通知	ConMasManagerで定義を「承認」した時に通知します。	Managerで定義を承認	

メール通知（申請、差戻、承認）

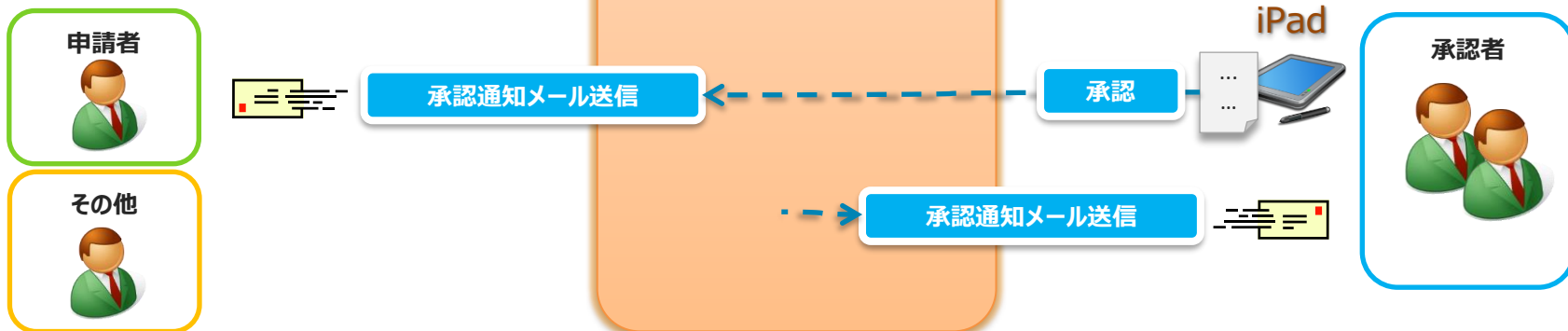
- 申請通知



- 差戻通知

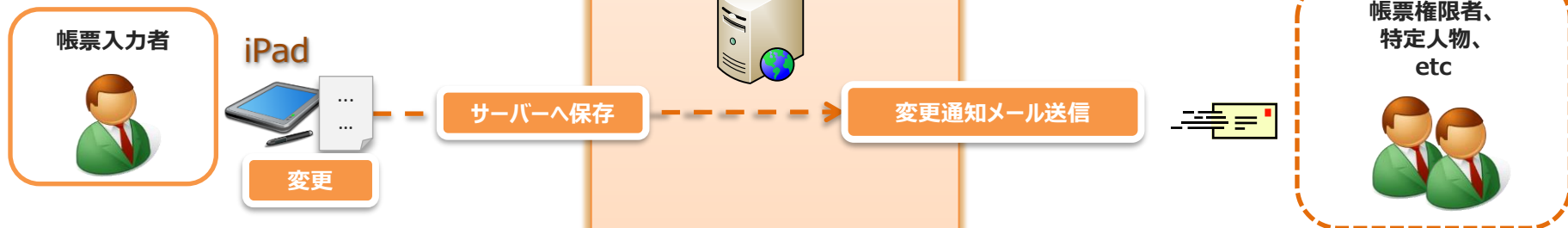


- 承認通知

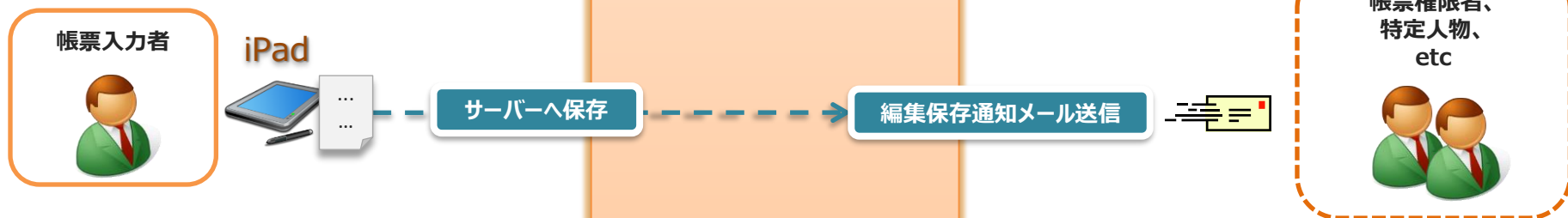


メール通知（変更、編集保存、完了）

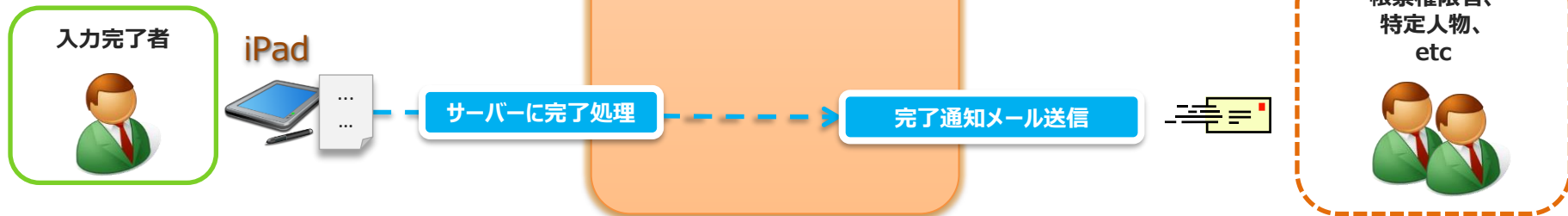
- 変更通知（クラスター）



- 編集保存通知



- 完了通知

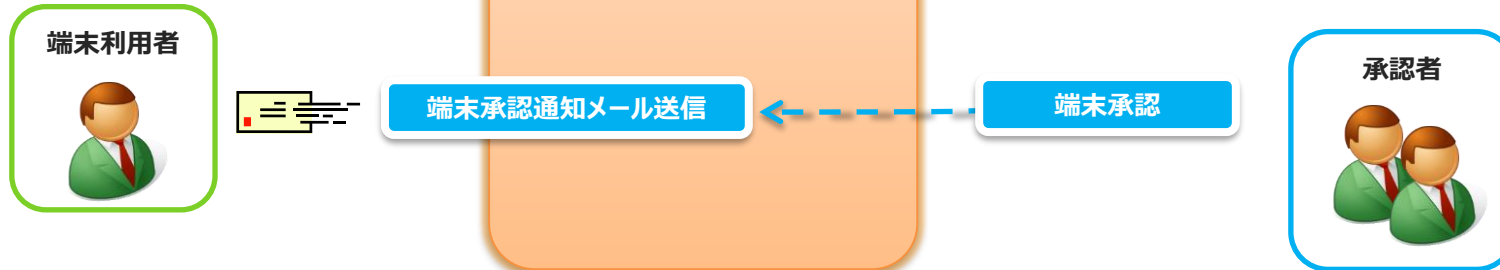


メール通知（端末申請、承認）

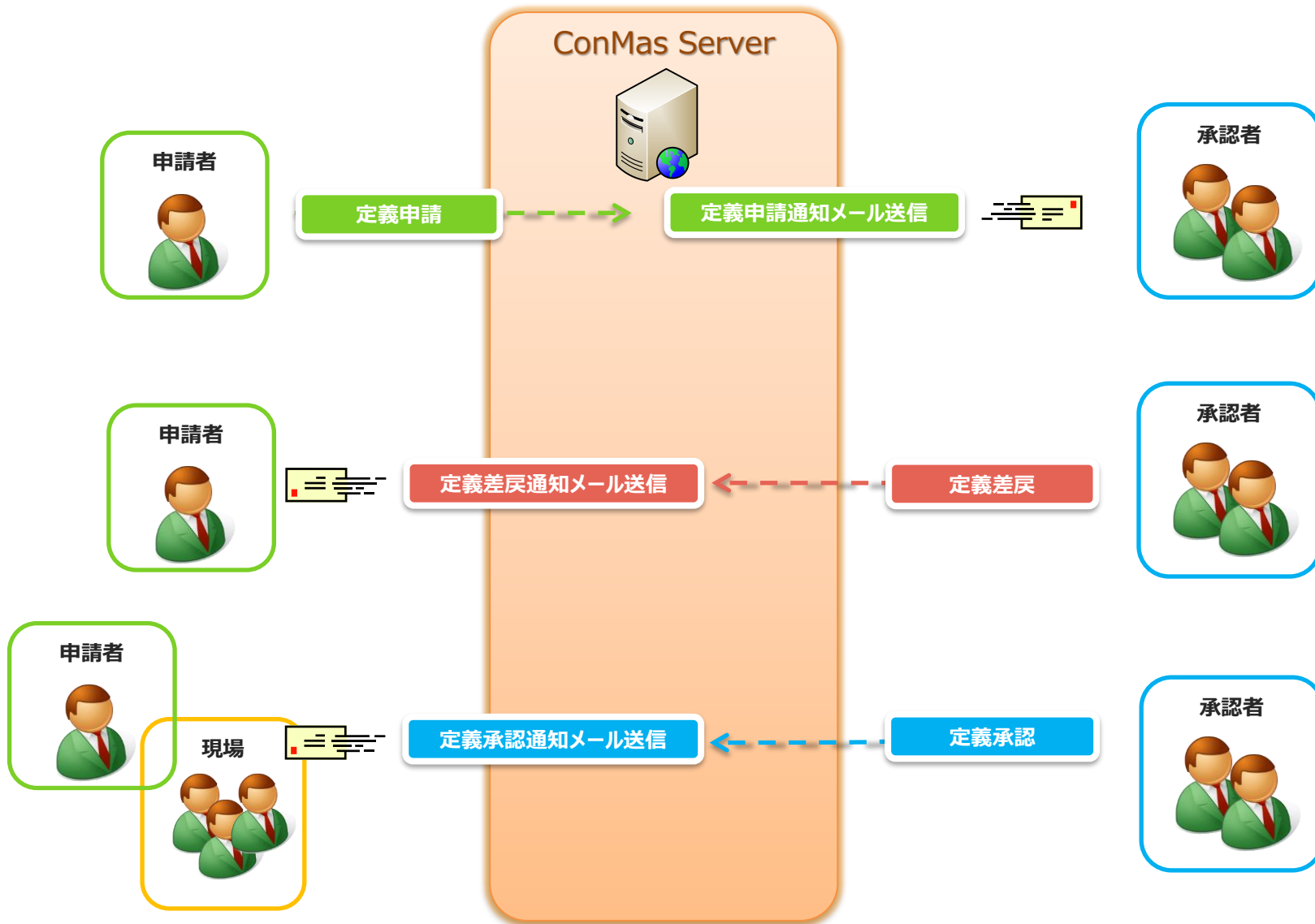
- 端末申請通知



- 端末承認通知



メール通知（定義申請、承認、差戻）



メール通知を設定するまでの流れ

1. メール基本設定を行う
認証タイプを決定する ※8.0.22090版より前はSMTP認証のみ

SMTP認証設定

OAuth (Google) 設定

OAuth (Microsoft) 設定



2. 各通知テンプレートを編集・新規作成する

- ・申請通知
- ・差戻通知
- ・承認通知
- ・変更通知
- ・編集保存通知
- ・完了通知



3. 帳票定義に通知テンプレートをセットする
1. 編集保存、完了通知テンプレートをセットする
 2. 申請・差戻・承認通知テンプレートをセットする
 3. 変更通知テンプレートをセットする



4. 変更通知条件について
1. キーワード条件
 2. 範囲条件
 3. チェック条件
 4. 選択条件
 5. 複数選択条件



5. 入力帳票のメール通知設定編集
1. 編集保存、完了通知テンプレートを変更する
 2. 申請・差戻・承認通知テンプレートを変更する
 3. 変更通知テンプレートを変更する

1. メール基本設定を行う

メニュー「システム管理」⇒「メール設定通知」をクリックし、メール基本設定画面を表示します。

- メール通知で使用する認証タイプ（SMTP認証 OR OAuth）、メールサーバー、メールサービスの設定を表示します。
- 変更するには、「編集アイコン」をクリックします。

① 「システム管理」メニューをクリック

② 「メール通知設定」をクリック

③ 「編集アイコン」をクリック

メール基本設定画面

メール基本設定	
ManagerRoot	https://xxxx/ConMasManager
<input checked="" type="radio"/> SMTP認証 <input type="radio"/> OAuth	
サーバー	smtp.xxx.com
ポート番号	587
ユーザー	xxx@xxx
SSL	使用する
申請通知	通知する
差戻通知	通知する
承認通知	通知する
編集保存通知	通知する
完了通知	通知する
変更通知	通知する
確未申請通知	通知する
確未承認通知	通知する
定義申請通知	通知する
定義差戻通知	通知する
定義承認通知	通知する
署名

1. メール基本設定を行う 認証タイプの決定

SMTP認証、OAuthどちらかを選択します。

※8.0.22090より従来のSMTP認証だけではなく、OAuth認証もご利用いただけます。

OAuthに対応しているプロバイターは以下の2つ。

- Google (Gmail)
- Microsoft (Microsoft365)

• OAuth設定

<input type="radio"/> SMTP認証	<input checked="" type="radio"/> OAuth
プロバイター	<input checked="" type="radio"/> Google <input type="radio"/> Microsoft
クライアントID	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
クライアントシークレット	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

• SMTP認証設定

<input checked="" type="radio"/> SMTP認証	<input type="radio"/> OAuth
サーバー	xx
ポート番号	587
ユーザー	xxxxx
新しいパスワード
新しいパスワードの確認入力
SSL	<input checked="" type="checkbox"/> SSLを使用する

1. メール基本設定を行う SMTP認証設定

メール基本設定編集画面でSMTP認証を選択し以下項目を設定します。

- サーバー：SMTPサーバー（メールサーバドメイン または IPアドレス）を設定します。
- ポート番号：ポート番号を設定します。
- ユーザー：送信元のメールアドレスを設定します。
※RFC2821に準拠していないメールアドレス形式は
設定時エラーとなりご利用いただけません。
- パスワード：ユーザーに対応したパスワードを設定します。
- SSL：TLS(SSL)暗号化する場合は、チェックします。

メール基本設定編集

ManagerRoot

SMTP認証 OAuth

サーバー	<input type="text" value="smtp.xxx.com"/>
ポート番号	<input type="text" value="587"/>
ユーザー	<input type="text" value="xxx@xxx"/>
新しいパスワード	<input type="password"/>
新しいパスワードの確認入力	<input type="password"/>
SSL	<input checked="" type="checkbox"/> SSLを使用する

申請通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
差戻通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
承認通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
編集保存通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
完了通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
変更通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
端末申請通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
端末承認通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
定義申請通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
定義差戻通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
定義承認通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する

署名

● Microsoft、Googleのメールサービスをご利用のお客様
2022/9月現在、SMTP認証は非推奨となっています。
"OAuth"へ設定変更することをご検討ください。

1. メール基本設定を行う OAuth (Microsoft) 設定手順

MicrosoftでOAuthによるメール通知を行うには、Azureポータルで以下設定が必要です。

- アプリの登録
- クライアントシークレット作成
- APIのアクセス許可



Managerメール基本設定

1. メール基本設定を行う アプリの登録1

WebブラウザでAzrueポータルを開き「Azure Active Directory」→「アプリの登録」→「新規登録」をクリックします。

ホーム > 株式会社シムトップス

株式会社シムトップス | アプリの登録 ✨ ...
Azure Active Directory

概要
プレビュー機能
問題の診断と解決

管理

- ユーザー
- グループ
- External Identities
- ロールと管理者
- 管理単位
- エンタープライズ アプリケーション
- デバイス
- アプリの登録**
- Identity Governance

← + 新規登録 ⊕ エンドポイント 🔧 トラブルシューティング ↻ 最新の情報に更新 ↓ ダウンロード

すべてのアプリケーション 所有しているアプリケーション 削除されたアプリケーション

🔍 表示名またはアプリケーション (クライアント) ID を入力し始めると結果がフィル... 🔍 フィルターの追

1 個のアプリケーションが見つかりました

表示名 ↑↓

[Redacted application name]

1. メール基本設定を行う アプリの登録2

以下を入力し、「登録」をクリックします。

- 名前：任意の名前
- サポートされているアカウントの種類：この組織ディレクトリのみに含まれるアカウント
- リダイレクトURI：「Web」を選択

http(s)://(ホスト名 OR IPアドレス)/ConMasManager[識別子]/System/MailOAuthMicrosoft

※[識別子]はクラウドのお客様のみ存在します。

ホーム > 株式会社シムトップス >

アプリケーションの登録 ...

* 名前

このアプリケーションのユーザー向け表示名 (後で変更できます)。

MailOAuthTest ✓

サポートされているアカウントの種類

このアプリケーションを使用したりこの API にアクセスしたりできるのはだれですか?

この組織ディレクトリのみに含まれるアカウント (株式会社シムトップス のみ - シングル テナント)

任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Azure AD ディレクトリ - マルチテナント)

任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Azure AD ディレクトリ - マルチテナント) と個人の Microsoft アカウント (Skype、Xbox など)

個人用 Microsoft アカウントのみ

[選択に関する詳細...](#)

リダイレクト URI (省略可能)

ユーザー認証が成功すると、この URI に認証応答を返します。この時点での指定は省略可能で、後ほど変更できますが、ほとんどの認証シナリオで値が必要となります。

Web ✓

作業に使用しているアプリをこちらで登録します。ギャラリー アプリと組織外の他のアプリを [\[エンタープライズ アプリケーション\]](#) から追加して統合します。

[続行すると、Microsoft プラットフォーム ポリシーに同意したことになります](#) 

登録

1. メール基本設定を行う アプリの登録3

作成したアプリの「概要」からアプリケーション(クライアント)IDとディレクトリ(テナント)IDをコピーして保持します。

MailOAuthLocal28614 ☆ ...

検索 (Ctrl+/) << 削除 ️ インポート プレビュー機能

概要

クイック スタート

統合アシスタント

管理

ブランド化とプロパティ

認証

基本

表示名 : MailOAuthLocal28614

アプリケーション (クライアント) ID : [REDACTED]

ディレクトリ (テナント) ID : [REDACTED]

クライアントの資格情報 : 0 証明書、1 シークレット

リダイレクト URI : 1 個の Web、0 個の SPA、0 個のパブリック クライアント

アプリケーション ID の URI : アプリケーション ID URI の追加

ローカル ディレクトリでのマネ... : MailOAuthLocal28614

1. メール基本設定を行う クライアントシークレット作成1

「証明書とシークレット」から「新しいクライアントシークレット」をクリックします。

MailOAuthLocal28614 | 証明書とシークレット ☆ ...

検索 (Ctrl+/) << フィードバックがある場合

概要
クイック スタート
統合アシスタント

管理

- ブランド化とプロパティ
- 認証
- 証明書とシークレット**
- トークン構成
- API のアクセス許可
- API の公開

資格情報は、Web アドレスの指定が可能な場所で (HTTPS スキーマを使用して) トークンを受信する際に、機密性の高いアプリケーションが認証サービスに対して自身を識別できるようにするためのものです。より高いレベルで保証するには、資格情報として (クライアント シークレットではなく) 証明書を使用することをお勧めします。

アプリケーション登録証明書、シークレット、フェデレーション資格情報は、下のタブにあります。

証明書 (0) **クライアント シークレット (1)** フェデレーション資格情報 (0)

トークンの要求時にアプリケーションが自身の ID を証明するために使用する秘密の文字列です。アプリケーション パスワードと呼ばれることもあります。

+ 新しいクライアント シークレット

説明	有効期限	値 ①	シークレット ID
----	------	-----	-----------

1. メール基本設定を行う クライアントシークレット作成2

「クライアント シークレットの追加」ダイアログで、説明と有効期限を入力してクライアントシークレットを作成します。

- 説明：任意の文字列
- 有効期限：任意の期限
※期限が切れると、メール通知はできなくなります。期限切れの場合は、再度クライアントシークレットを作成してください。

クライアント シークレットの追加

説明

有効期限





作成されたクライアントシークレットをコピーし保持します。

※クライアントシークレットの値は作成直後しか表示されません。保持できなかった場合は再度作成してください。

証明書 (0) クライアント シークレット (1) フェデレーション資格情報 (0)

トークンの要求時にアプリケーションが自身の ID を証明するために使用する秘密の文字列です。アプリケーション パスワードと呼ばれることもあります。

+ 新しいクライアント シークレット

説明	有効期限	値 ①	シークレット ID
MailOAuthLocal28614	2022/12/15		  

1. メール基本設定を行う APIのアクセス許可1

「APIのアクセス許可」から「アクセス許可の追加」をクリックします。

MailOAuthLocal28614 | API のアクセス許可

検索 (Ctrl+/) << 最新の情報に更新 | フィードバックがある場合

概要

クイック スタート

統合アシスタント

管理

ブランド化とプロパティ

認証

証明書とシークレット

トークン構成

API のアクセス許可

API の公開

構成されたアクセス許可

アプリケーションは、同意のプロセスの一環としてユーザーが管理者からアクセス許可が付与されている場合、API を呼び出すことが承認されます。必要なすべてのアクセス許可を含める必要があります。[アクセス許可と同意に関する詳細情報](#)

+ アクセス許可の追加 株式会社シムトップス に管理者の同意を与えます

API / アクセス許可の名前	種類	説明	管理者の
Microsoft Graph (6)			

1. メール基本設定を行う APIのアクセス許可2


「APIのアクセス許可の要求」ダイアログで「Microsoft Graph」をクリックします。

API アクセス許可の要求

API を選択します


Microsoft API 所属する組織で使用している API 自分の API

よく使用される Microsoft API




Microsoft Graph

Office 365、Enterprise Mobility + Security、Windows 10 の大量のデータを活用しましょう。Azure AD、Excel、Intune、Outlook/Exchange、OneDrive、OneNote、SharePoint、Planner などに単一エンドポイント経由でアクセスできます。




Azure Communication Services

Microsoft Teams で使用されるのと同じセキュリティで保護された CPaaS プラットフォームを使用した豊富なコミュニケーション エクスペリエンス



Azure DevOps

Azure DevOps と Azure DevOps Server との統合



Azure Rights Management Services

検証済みのユーザーに、保護されたコンテンツの読み取りと書き込みを許可します

1. メール基本設定を行う APIのアクセス許可3

「委任されたアクセス許可」をクリックします。

API アクセス許可の要求

<すべての API

 Microsoft Graph
<https://graph.microsoft.com/> [ドキュメント](#)

アプリケーションに必要なアクセス許可の種類

委任されたアクセス許可 アプリケーションは、サインインしたユーザーとして API にアクセスする必要があります。	アプリケーションの許可 アプリケーションは、サインインしたユーザーなしで、バックグラウンドサービスまたはデーモンとして実行されます。
--	--

1. メール基本設定を行う APIのアクセス許可4

以下のアクセス許可を選択して「アクセス許可」をクリックします。

- email
- offline_access
- openid
- Mail.Send
- User.Read

API アクセス許可の要求

✕

アクセス許可を選択する [すべて展開](#)

i “管理者の同意が必要” 列には、組織の既定値が表示されます。ただし、ユーザーの同意は、アクセス許可、ユーザー、アプリごとにカスタマイズできます。この列には、ご自分の組織や、このアプリが使用される組織の値が反映されていない場合があります。 [詳細情報](#)

アクセス許可	管理者の同意が必要
<div style="border: 2px dashed #90ee90; padding: 5px;"> <p>▼ OpenId アクセス許可 (3)</p> </div>	
<input checked="" type="checkbox"/> email ⓘ View users' email address	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/> offline_access ⓘ Maintain access to data you have given it access to	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/> openid ⓘ Sign users in	いいえ
<input type="checkbox"/> profile ⓘ View users' basic profile	いいえ
<p>> AccessReview</p> <p>> AdministrativeUnit</p>	

アクセス許可の追加
破棄

Azureポータルでの設定は完了です。ConMasMangerのメール基本設定へ戻ります。

1. メール基本設定を行う OAuth (Google) 設定手順

GoogleでOAuthによるメール通知を行うには、Google側で以下設定が必要です。

- プロジェクトの作成
- Gmail APIの有効化
- OAuth認証情報作成



Managerメール基本設定

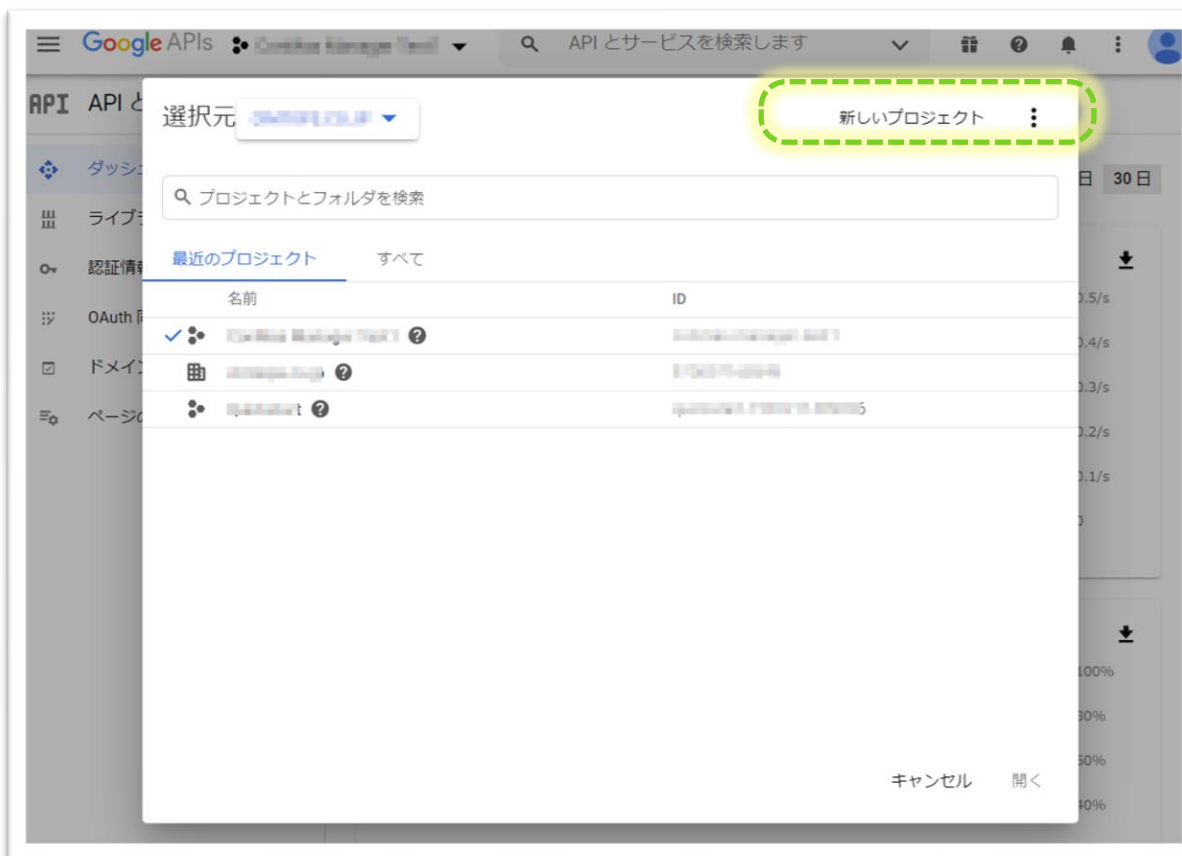
1. メール基本設定を行う Google プロジェクトの作成

Webブラウザで、Google Cloud Consoleの「APIとサービス」へアクセスします。
このときログインするユーザーがメール通知の送信者となります。

<https://console.cloud.google.com/>

※Googleの設定画面、URLは変更されることがあります。

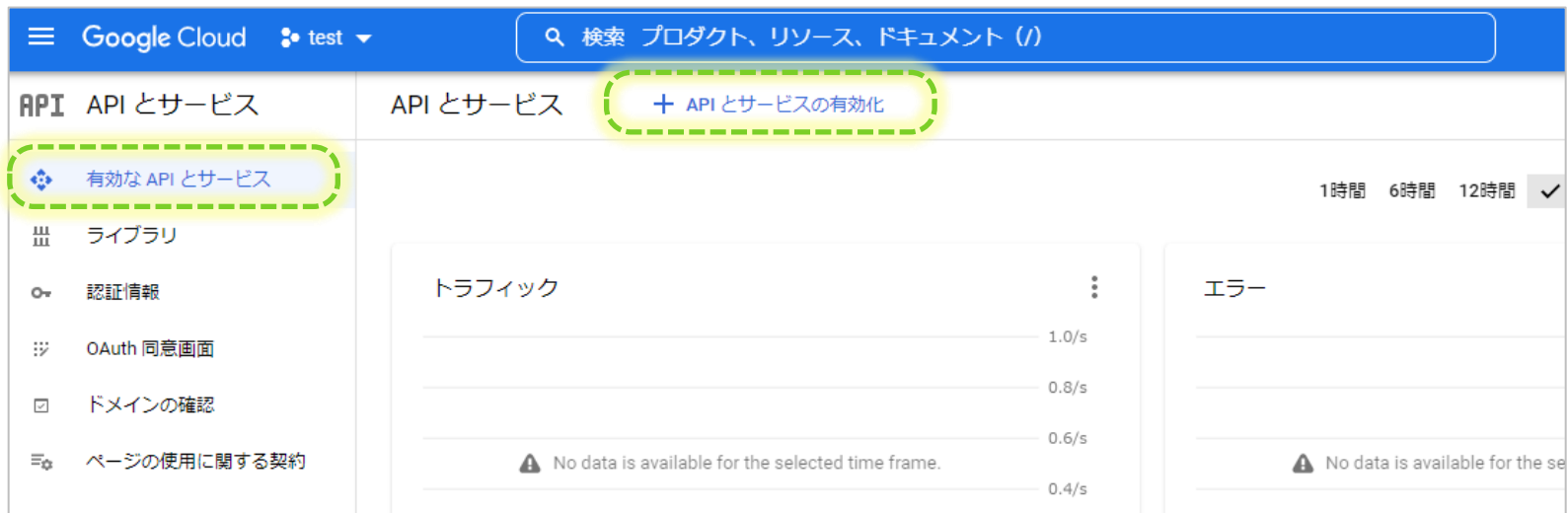
既存のプロジェクトを選択するか新しいプロジェクトを作成します。



1. メール基本設定を行う

Google Gmail APIの有効化1

Google Cloud Consoleの「APIとサービス」へアクセスします。



Google Cloud Consoleの「APIとサービス」ページ。左側のメニューで「有効なAPIとサービス」が選択されています。右側の「+ APIとサービスの有効化」ボタンも表示されています。トラフィックとエラーのグラフは、選択された時間枠にデータがありません。

APIとサービス	トラフィック	エラー
有効なAPIとサービス	1.0/s	
ライブラリ	0.8/s	
認証情報	0.6/s	
OAuth 同意画面	0.4/s	
ドメインの確認		
ページの使用に関する契約		

1. メール基本設定を行う

Google Gmail APIの有効化2

「Gmail API」を開き「有効にする」をクリックします。

The image shows two screenshots from the Google Cloud API Library. The top screenshot shows the search results for 'Gmail API'. A search bar at the top contains 'Gmail API'. Below it, a list of categories is shown, and the 'Gmail API' is listed as the first result. A green dashed box highlights the search bar and the 'Gmail API' result. A callout bubble points to the search bar with the text: 「Gmail API」が見つからない場合は検索します。 (If you can't find Gmail API, search for it). A large green arrow points from the top screenshot to the bottom screenshot. The bottom screenshot shows the detailed view of the 'Gmail API'. The '有効にする' (Enable) button is highlighted with a green dashed box. A tooltip below the button says: このAPIをAPI Explorerで試すには、クリックします (Click to try this API in API Explorer).

Google Cloud test

API ライブラリ

API ライブラリ > "Gmail API"

フィルタ フィルタテキストを入力

カテゴリ

Google Enterprise API (1)

メールアドレス (1)

Google Workspace (1)

その他 (1)

2件の結果

Gmail API
Google Enterprise API ⓘ
The Gmail API lets you view and manage Gmail mailbox data like threads, messages, and labels.

「Gmail API」が見つからない場合は検索します。

Google Cloud test

Gmail API
Google Enterprise API

Flexible, RESTful access to the user's inbox

有効にする このAPIを試す

このAPIをAPI Explorerで試すには、クリックします

概要 ドキュメント サポート

1. メール基本設定を行う Google 認証情報の作成1

「認証情報」から「認証情報を作成」をクリックして「OAuthクライアントID」を選択します。

The screenshot shows the Google Cloud Console interface for API and Services. The left sidebar contains a menu with 'API とサービス' at the top, followed by '有効な API とサービス', 'ライブラリ', '認証情報' (highlighted with a green dashed box), 'OAuth 同意画面', 'ドメインの確認', and 'ページの使用に関する契約'. The main content area is titled '認証情報' and features a '+ 認証情報を作成' button (highlighted with a green dashed box) and a '削除' button. A dropdown menu is open, showing three options: 'API キー' (with a description: '有効な API にアクセスするために、プロジェクトを識別し、割り当てとアクセスを確認します'), 'OAuth クライアント ID' (with a description: 'ユーザーのデータにアクセスできるようにユーザーの同意をリクエストします'), and 'サービスアカウント' (with a description: 'ロボットアカウントによるサーバー間でのアプリレベルの認証を有効にします'). A green arrow points from the '+ 認証情報を作成' button to the 'OAuth クライアント ID' option. Below the dropdown, there are sections for 'API キー' and 'OAuth 2.0 クラ...', each with a '名前' field and a '表示する API キー' field. At the bottom right, there are '作成日' and '種類' columns.

1. メール基本設定を行う Google 認証情報の作成2

以下情報を入力して「作成」をクリックします。

- アプリケーションの種類: ウェブアプリケーション
- 名前: 任意の名前
- 承認済みのリダイレクト URI:

http(s)://(ホスト名 OR IPアドレス)/ConMasManager[識別子]/System/MailOAuthGoogle

※[識別子]はクラウドのお客様のみ存在します。

← OAuth クライアント ID の作成

クライアント ID は、Google の OAuth サーバーで個々のアプリを識別するために使用します。アプリが複数のプラットフォームで実行される場合、それぞれに独自のクライアント ID が必要になります。詳しくは、[OAuth 2.0 の設定](#)をご覧ください。OAuth クライアントの種類の詳細

アプリケーションの種類*
ウェブアプリケーション

名前*
Gmail Send Client

OAuth 2.0 クライアントの名前。この名前はコンソールでクライアントを識別するためにのみ使用され、エンドユーザーには表示されません。

① 下で追加する URI のドメインは、[OAuth 同意画面](#)に承認済みドメインとして自動で追加されます。

承認済みの JavaScript 生成元 ①
ブラウザからのリクエストに使用します

+ URI を追加

承認済みのリダイレクト URI ①
ウェブサーバーからのリクエストに使用します

URI 1*
https://cimtopstest.com/ConMasManager/XXX/System/MailOAuthGoogle

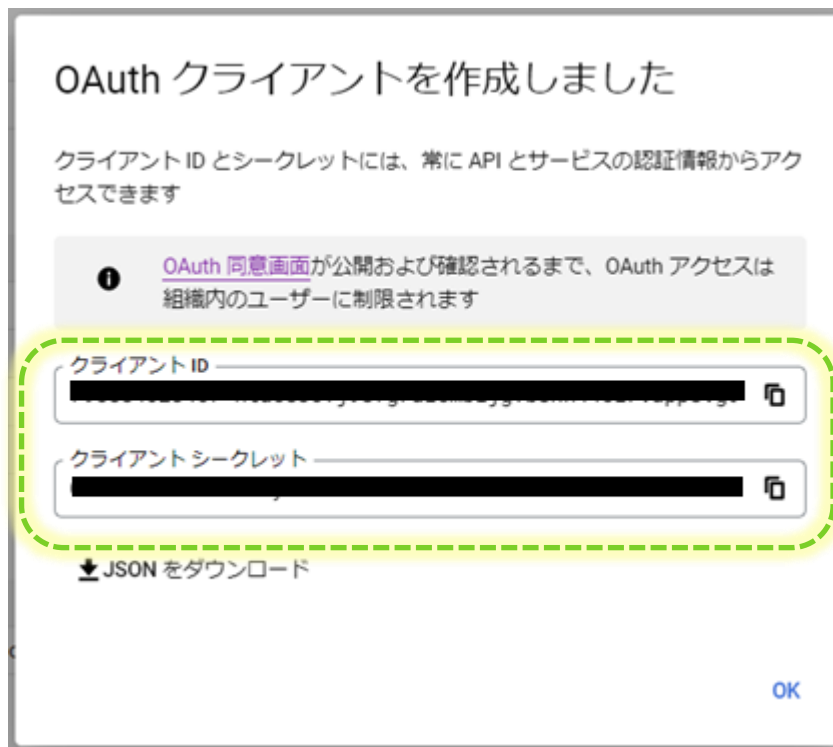
+ URI を追加

承認済みのリダイレクト URI になるまで 5 分から数時間かかることがあります

作成 キャンセル

1. メール基本設定を行う Google 認証情報の作成3

作成されたクライアントIDとクライアントシークレットをコピーして保持します。



Google側での設定は完了です。ConMasMangerのメール基本設定へ戻ります。

1. メール基本設定を行う ManagerRoot

Manager接続先URLを設定してください。

デフォルトでは“http://{0}/ConMasManager”となっています。

※{0}はサーバーのIPアドレスが自動セットされます。

ManagerRoot	http://{0}/ConMasManager
-------------	--------------------------

例) Cimtopsクラウドお試し環境の場合

記述は http(s)://[ホスト名 OR IPアドレス]/ConMasManager[識別子]となります。

※[識別子]は弊社クラウド(お試し版を含む)環境のお客様のみ設定する必要があります。

■ 識別子 : 0001

<https://conmas-i-reporter.com/ConMasManager0001>

■ 識別子 : 0002

<https://conmas-i-reporter.com/ConMasManager0002>

例) オンプレミス環境の場合

http(s)://{HostName or IP Address}/ConMasManager

※通知テンプレートで使用出来る“データ置き換え一覧”中のコード“rep_url”を利用する際などに、ManagerRootに{0}を指定しても意図したIPアドレスへ置き換わらない場合があります。その際はIPアドレスを手動設定してください。

1. メール基本設定を行う 通知可否と署名

【メール通知の有効化・無効化】
メール通知を行う場合は、チェックします。
※チェックが入っていないと、
通知メールは送信されません。

【署名の設定】
通知メールの本文つける署名を設定します。

「登録ボタン」をクリックして設定内容を保存。

メール基本設定編集

ManagerRoot

SMTP認証 OAuth

サーバー	<input type="text" value="smtp.xxx.com"/>
ポート番号	<input type="text" value="587"/>
ユーザー	<input type="text" value="xxx@xxx"/>
新しいパスワード	<input type="text"/>
新しいパスワードの確認入力	<input type="text"/>
SSL	<input checked="" type="checkbox"/> SSLを使用する

申請通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
差戻通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
承認通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
編集保存通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
完了通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
変更通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
端末申請通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
端末承認通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
定義申請通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
定義差戻通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する
定義承認通知	<input checked="" type="checkbox"/> 通知する

署名

※認証タイプがOAuthの場合、それぞれのメールプロバイダの認証画面へ遷移しますので、許可（承諾）してください。

1. メール基本設定を行う

ポート設定における注意事項

▼i-Reporterメール通知の制限

- SMTP認証のみ対応
POP Before SMTPはご利用いただけません。
- ポート465は非対応
非暗号ポートである25, 暗号化代替ポート587をご利用ください。

587 : 暗号化代替ポート → SSLを使用する

25 : 非暗号ポート → SSLを使用しない

465 : 一般的な暗号化ポート → i-Reporterシステム非対応

2. 通知テンプレートを作成する

通知テンプレートとは

- 通知テンプレートは、メール「宛先」「件名」「本文」の情報を、あらかじめ設定しておくファイルです。実際に通知メールを送信する際は、この設定ファイルの内容をもとに、自動送信されます。
 - 通知テンプレートは、メール通知種類ごとに、それぞれ個別に作成します。
 - 申請通知テンプレート (※1)
 - 差戻通知テンプレート (※1)
 - 承認通知テンプレート (※1)
 - 変更通知テンプレート (※1)
 - 編集保存通知テンプレート (※1)
 - 完了通知テンプレート (※1)
 - 端末申請通知テンプレート
 - 端末承認通知テンプレート
 - 定義申請通知テンプレート
 - 定義差戻通知テンプレート
 - 定義承認通知テンプレート
- (※1) 通知テンプレートは、作成後に帳票定義にセットして利用します。(4. 帳票定義に通知テンプレートをセットする を参照下さい。)
- 通知テンプレートは、メール通知パターンごとに、それぞれ複数作成出来ます。

通知テンプレート

宛先 : xxxxxx@xxxx.xx.xx

件名 : ○○申請通知

本文 : ○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○

2. 通知テンプレートを作成する

各通知テンプレート編集画面、又は新規作成画面へ遷移します。

- メール基本設定画面の下部に各通知テンプレート設定の一覧が表示されます。
- 新規作成する場合は、「+」ボタンをクリックします。
- 編集する場合は、編集する「テンプレート名」をクリックします。



2. 通知テンプレートを作成する

通知テンプレートの各項目を設定します。

- 設定値を編集します。各項目の説明は、次ページを参照ください。

The screenshot displays the 'ConMas Manager' web interface. The top navigation bar includes '帳票定義', '入力帳票', 'データ出力', '自動帳票作成', 'ラベル管理', and 'システム管理'. The user is logged in as 'ユーザーさん01' (Version: 2.1.1905). The main content area is titled '申請通知テンプレート登録' (Application Notification Template Registration). A sidebar on the left lists system management options, with 'メール通知設定' (Email Notification Settings) selected. The main form shows a template named 'テスト' (Test) with a subject '件名' and a body containing the placeholder '{rep_top_id}です'. A green callout box indicates '通知テンプレート編集・新規作成画面' (Notification Template Edit/Creation Screen). Below the form is a table titled '▼データ置き換え一覧' (▼Data Replacement List) with columns for 'コード' (Code) and '内容' (Content).

コード	内容
rep_top_id	帳票ID
rep_top_name	帳票名称
report_type	帳票種別
report_type_name	帳票種別名称
auto_gen	自動帳票作成対象区分
auto_gen_name	自動帳票作成対象区分名称
mobile_save	モバイル保存有無
mobile_save_name	モバイル保存有無名称

2. 通知テンプレートを作成する

各通知テンプレート設定項目説明

- **テンプレート名称**

帳票定義に通知テンプレートをセットする際に表示されます。
分かりやすい名前を任意で設定して下さい。

- **件名、本文**

メールの件名、本文を設定します。

- **※データ置き換えについて**

件名、本文については、データ置き換え一覧のコードを{ }で囲んで入力すると、
メール送信時に、データ置き換え一覧の内容で置換されます。
これを使用すると、動的な通知メールを送信する事ができます。

設定例) 入力帳票名 = “帳票A” 申請者名 = “テスト太郎”

申請通知テンプレート

件名 : [申請通知] 帳票名 : {rep_top_name}
本文 : 入力帳票 : {rep_top_name}
申請者 : {applicant_name}さん
詳細は以下のURLから参照してください。
{rep_url}



申請通知メール送信時

件名 : [申請通知] 帳票名 : 帳票A
本文 : 入力帳票 : 帳票A
申請者 : テスト太郎さん
詳細は以下のURLから参照してください。
<http://xxxxxx/ConMasManager.....>

- **優先度**

メールの優先度をHigh、Normal、Lowで設定します。

2. 通知テンプレートを作成する

送信先（TO、CC、BCC）で選択できるのは以下です。

送信先	説明	利用できる通知種類	備考
直接入力	直接入力したメールアドレスへ通知します。	すべて	端末申請の送信先はこれを利用します。
ログインユーザー	操作ユーザーに通知します。	すべて	
申請者	承認クラスターを申請したユーザーへ通知します。	申請 差戻 承認	
承認者	承認クラスターを承認したユーザーへ通知します。	差戻 承認	
クラスター権限グループ	対象クラスターにクラスター権限をもったグループに属するユーザー（複数）へ通知します。 ※承認クラスターの場合は、承認権限保有者（複数）	申請 差戻 承認 変更	申請通知の送信先に最適です。
帳票権限グループ	対象の帳票に帳票編集権限をもったグループに属するユーザー（複数）	申請 差戻 承認 編集保存 完了	
定義申請者	該当定義の申請者（複数）へ通知します。	定義申請通知 定義差戻通知 定義承認通知	
定義承認者	該当定義の承認権限保有者（複数）へ通知します。	定義申請通知 定義差戻通知 定義承認通知	定義申請通知の送信先に最適です。
定義編集権限保有者	該当定義に対して編集権限をもったユーザーに通知します。	定義申請通知 定義差戻通知 定義承認通知	
起票権限保有者	該当定義からタブレットで起票可能なユーザーに通知します。	定義申請通知 定義差戻通知 定義承認通知	

**宛先は、直接入力を除きユーザー情報のメールアドレスを使用します。
システム管理⇒ユーザ管理でメールアドレスが正しく設定されている事をご確認下さい。**

2. 通知テンプレートを作成する メールの送信先設定例

- 申請通知
TO: “クラスター権限グループ”
CC: “ログインユーザー”(申請者)
- 差戻通知
TO: “申請者”
CC: “ログインユーザー”(差戻者)
- 定義申請通知
TO: “定義承認者”
CC: “ログインユーザー”(申請者)
- 定義差戻通知
TO: “定義申請者”
CC: “ログインユーザー”(差戻者)
- 承認通知
TO: “起票権限保有者”
CC: “定義申請者”

3. デフォルトテンプレート

全ての帳票定義で共通に利用したい場合に設定する

たとえば、全ての帳票定義において、申請通知のメール送信の場合には、同じ申請通知テンプレートが良いという場合には、作成した申請通知テンプレートにデフォルトテンプレートにチェックを入れます。

全ての帳票定義において、申請通知のメール送信の場合には、この通知テンプレートが自動適用され、帳票定義毎の通知テンプレートをセットする作業の手間を省くことができます。

※尚、デフォルトテンプレートにチェックをいれておき、一部の帳票定義に別の通知テンプレートをセットする事も可能です。

デフォルトテンプレート	<input checked="" type="checkbox"/> 各クラスターのメールテンプレートが未設定の場合、このテンプレートを使用する
-------------	---

各通知テンプレート

デフォルトテンプレートにチェック



全ての帳票定義の各通知のテンプレートに自動設定

補足)

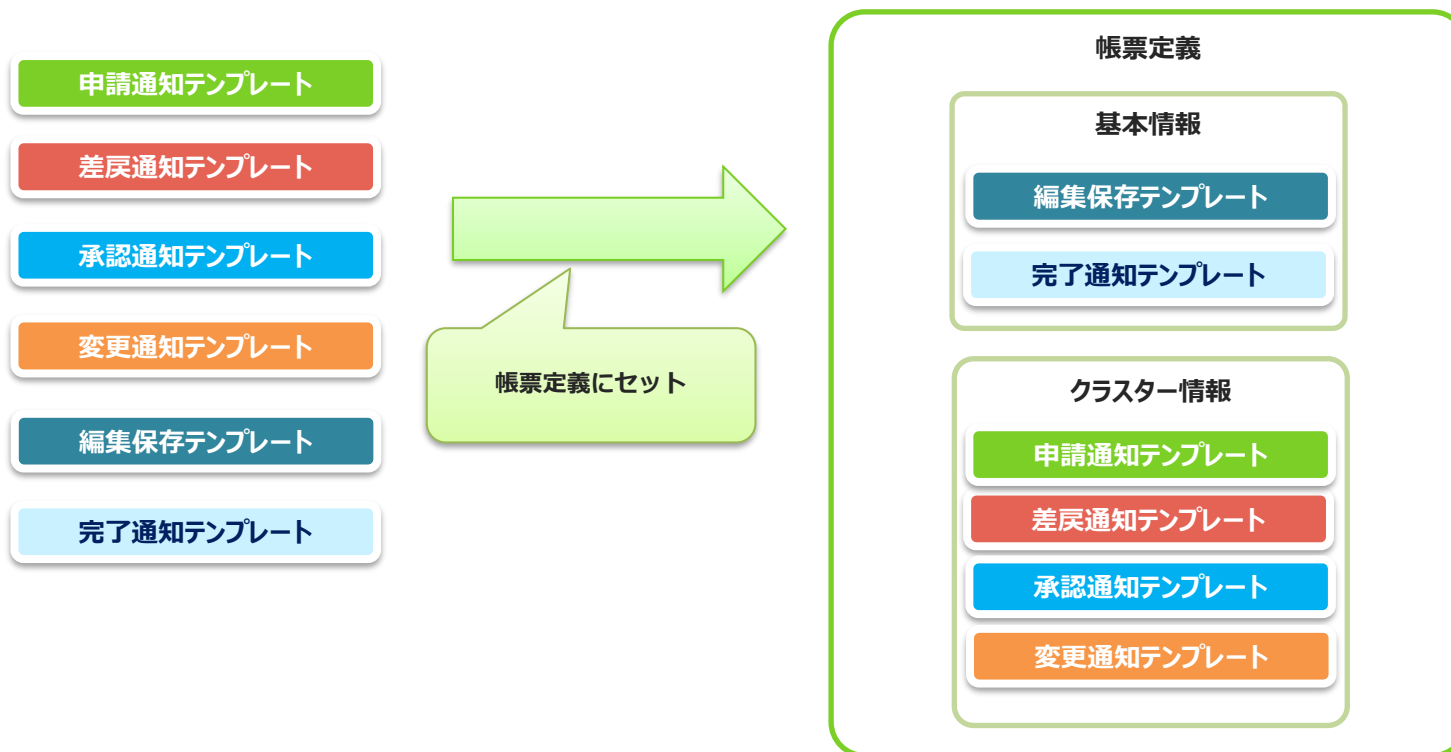
端末申請、端末承認、定義申請、定義差戻、定義承認通知は「デフォルトテンプレート」がチェックされているもののみ有効となります。

チェックできるのは各通知テンプレート毎に1つのみとなります。

4. 帳票定義に通知テンプレートをセットする

帳票定義に通知テンプレートをセットします。

- 帳票定義に通知テンプレートをセットする事により、メール通知が可能になります。
- 通知テンプレートによってセット先が異なります。
編集保存、完了通知テンプレートは、帳票定義の「基本情報」に
申請、差戻、承認、変更通知テンプレートは、帳票定義の「クラスター」
にそれぞれセットします。



4. 帳票定義に通知テンプレートをセットする

メニュー「帳票定義」をクリックして帳票定義一覧を表示します。

- 帳票定義一覧よりメール通知する定義名をクリックします。

①「帳票定義」メニューをクリック

ConMas ログイン中: ユーザーさん01 [ログオフ]
Version: 2.1.1905

帳票定義 入力帳票 データー出力 自動帳票作成 ラベル管理 システム管理

すべて 公開 シート セット ブック 表示件数 20 1 / 5

帳票名	自動	登録日時	登録者	更新日時	更新者
0101	対象	2012/10/17 15:36	吉田	2012/10/17 15:36	吉田
[サンプル]アンケート 外部連携可能 テスト用 自動帳票作成テスト Excel出力テスト Eサンプル Gサンプル帳票	対象	2012/10/17 15:14	ユーザーさん01	2012/10/17 15:16	ユーザーさん01
(参考資料4)日報 取込サンプル DMS用サンプル Eサンプル	対象	2012/10/17 13:52	ユーザーさん01	2012/10/17 13:52	ユーザーさん01
[サンプル]アンケート DMS用サンプル Eサンプル	対象外	2012/06/18 15:31		2012/10/17 13:09	ユーザーさん01
[サンプル]アンケート DMS用サンプル		2012/10/17 13:00	定義編集権限あり	2012/10/17 13:00	定義編集権限あり
作業日報定義20121016 メール通知	対象	2012/10/17 11:32	ユーザーさん01	2012/10/17 11:35	ユーザーさん01
帳票作成テスト	対象外	2012/10/10 20:29	ユーザーさん01	2012/10/10 20:29	ユーザーさん01
(参考資料1-1)CarbonCopy_DCS・シカゴ店_201203_V	対象外	2012/10/06 16:44	ユーザーさん01	2012/10/06 16:44	ユーザーさん01
色々テスト定義 これを使用してテストします。	対象	2012/10/06 13:31	ユーザーさん01	2012/10/06 13:31	ユーザーさん01

②メール通知を行う定義名をクリック

5. 編集保存、完了通知テンプレートをセットする

- 「基本情報」で編集アイコンをクリックします。

ConMas Manager ログイン中：ユーザーさん01 [ログオフ]
Version: 2.1.1923

帳票定義 入力帳票 データー出力 自動帳票作成 ラベル管理 システム管理

定義名：作業日報定義20121016

基本情報 公開

定義ID	555
定義名称	作業日報定義20121016
帳票種別	シート
シート数	1

自動帳票作成対象区分	対象
公開ステータス	公開
選択値自動取得対象	対象外
モバイル保存有無	帳票定義残す
備考情報モバイル編集可否	編集可
完了メールテンプレート	complete1

帳票備考 1	
帳票備考 2	
帳票備考 3	
帳票備考 4	
帳票備考 5	
帳票備考 6	

5. 編集保存、完了通知テンプレートをセットする

- 編集保存テンプレート、完了メールテンプレートのコンボボックスより通知テンプレートを選択します。
- 画面下部の「登録」ボタンをクリックして保存します。

自動帳票作成対象区分	対象 ▼
公開ステータス	公開
選択値自動取得対象	対象外 ▼
タブレットでの定義保存	しない ▼
タブレットでの帳票保存	する ▼
備考情報モバイル編集可否	編集不可 ▼
帳票完了時のファイルの自動出力	する ▼
帳票保存時のファイルの自動出力	しない ▼
編集保存通知テンプレート	edit1 ▼
完了通知テンプレート	complete1 ▼
画像・PDFメール添付送信可否	可能 ▼
PDFとして開く可否	不可 ▼
申請者編集ロック設定	しない ▼

登録 キャンセル

6. 申請,差戻,承認通知テンプレートをセットする

申請、差戻、承認通知テンプレートをセットする

- 「シート情報」を表示し、編集アイコンをクリックします。

ConMas Manager

帳票定義 | 入力帳票 | データー出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | システム管理

定義名：作業日報定義20121016

②メール通知設定アイコンをクリック

①「シート名称」をクリック

シート定義ID	725
シート定義名称	作業日報定義20121016
定義内シート番号	1
選択値自動取得対象	対象外

株式会社シムトップス

作業日報 及び 品質検査記録シート

日付	部署		担当
機番	機種名	自動運転時間	

検査記録

オーダーNO	作業区分	予定作業時間		実績作業時間		目標ストローク数	実ストローク数	加工不良数	寸法
		開始	終了	開始	終了				

6. 申請,差戻,承認通知テンプレートをセットする

申請、差戻、承認通知テンプレートをセットする

- 承認クラスターのメール通知設定列には、以下 3 つのコンボボックスがあります。
 - 申請メール通知
 - 承認メール通知
 - 差戻メール通知
- 各コンボボックスに任意の通知テンプレートをセットし、画面下部の「登録」ボタンをクリックして保存します。

The screenshot shows a configuration interface for an approval cluster. On the left, a table lists cluster details: ID 153, Name 'クラスター-151', Action 'Approve', and attributes 'Required=1' and 'SignType=0'. Below the table, a blue '登録' (Register) button is circled with a dashed green line, and a callout bubble points to it with the text '② 「登録」をクリックして保存'. On the right, a dashed green box highlights three dropdown menus: '申請メール通知' (Apply Email Notification) set to 'apply1', '承認メール通知' (Approve Email Notification) set to 'approve1', and '差し戻しメール通知' (Remand Email Notification) set to 'remand1'. A callout bubble points to this area with the text '① 通知テンプレートを設定する'.

申請、差戻、承認通知設定については、以上で完了です。

この帳票定義より作成した入力帳票の承認クラスター入力値が

- 申請の場合は、申請通知テンプレートの内容でメール送信します。
- 差戻の場合は、差戻通知テンプレートの内容でメール送信します。
- 承認の場合は、承認通知テンプレートの内容でメール送信します。

7. 変更通知テンプレートをセットする

変更通知テンプレートをセットする

- 「シート情報」を表示し、編集アイコンをクリックします。

ConMas Manager

帳票定義 | 入力帳票 | データー出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | システム管理

定義名：作業日報定義20121016

②メール通知設定アイコンをクリック

①「シート名称」をクリック

シート定義ID	725
シート定義名称	作業日報定義20121016
定義内シート番号	1
選択値自動取得対象	対象外

株式会社シムトップス

作業日報 及び 品質検査記録シート

日付	部署		担当
機番	機種名	自動運転時間	

検査記録

オーダーNO	作業区分	予定作業時間		実績作業時間		目標ストローク数	実ストローク数	加工不良数	寸法
		開始	終了	開始	終了				

7. 変更通知テンプレートをセットする

変更通知テンプレートをセットする。

- 承認、画像系以外のクラスターについては、変更通知テンプレートをセット出来ます。

Required=false
FontSize=20
Weight=Normal
Color=0,0,0
Align=Center
Cooperation=false
CoopEdit=false
CarbonCopy=S2C2
Minimum=0.000000
Maximum=10.000000
Decimal=0
Comma=false
Prefix=¥
Suffix=
ShowPercent=false
Stepping=1.000000
Font=HiraKakuProN-W3
Locked=false

変更メール通知: change1

メール通知

クリア時にメール通知

105 より大きい ~

① 通知テンプレートを設定する

② 「登録」をクリックして保存

登録 キャンセル

変更通知テンプレートのセットについては、以上で完了です。

この帳票定義より作成した入力帳票の対象クラスターが変更されると、変更通知テンプレートの内容でメール送信します。

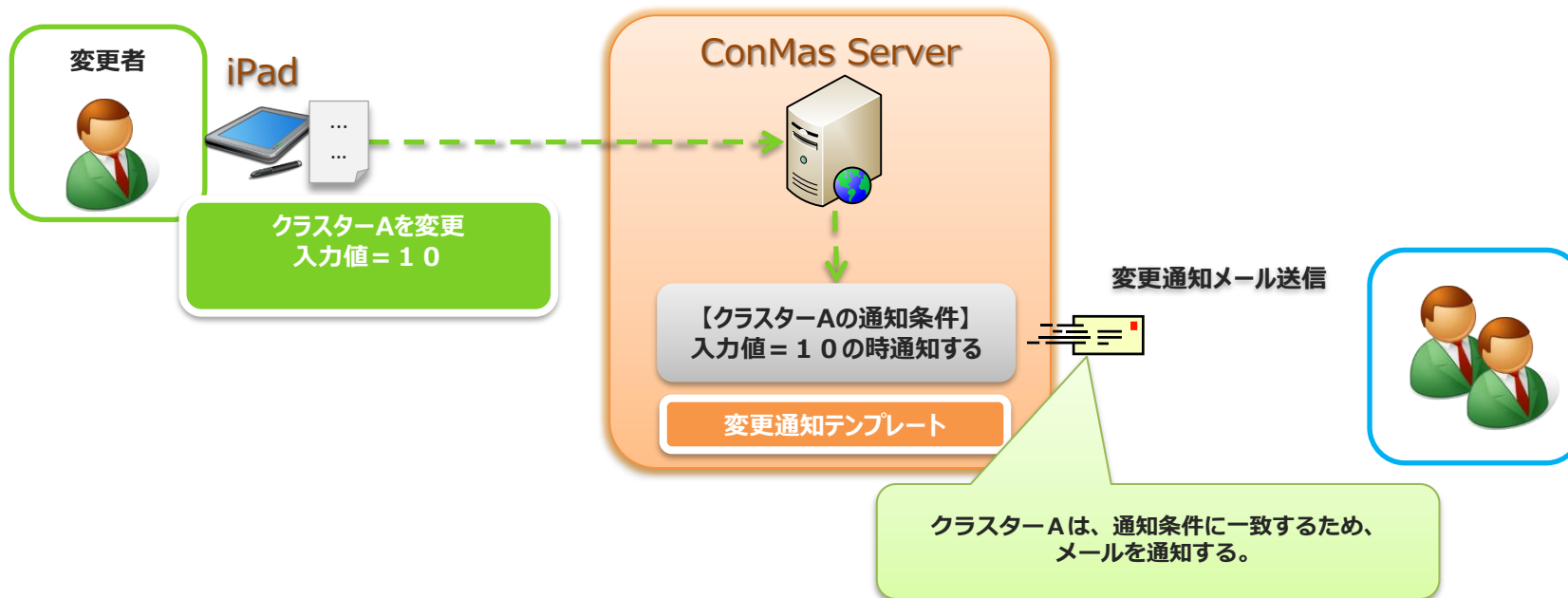
尚、変更された時ではなく、**クラスター入力値がある値になった時のみにメール送信したい場合は**、変更通知の条件設定を行う事で可能になります。

変更通知の条件設定については、次ページを参照ください。

8. 変更通知の条件設定

クラスターの変更による通知条件

- 作成・査閲クラスターを除き、変更通知テンプレートがセット可能クラスターについては、変更通知条件が設定出来ます。
- 変更通知条件を設定すると、クラスターの入力値が“ある値”になった時のみメール通知する事が可能になります。
- 通知条件は、クラスターの種別毎に設定出来る通知条件が異なります。※次ページを参照ください。
- 通知条件を設定していない場合は、クラスター入力値が変更された場合に全てメール通知します。



8-1. キーワード条件

キーワード条件

- 設定可能なクラスター種別
 - キーボードテキスト、手書きデジタル
- クラスター入力値に設定したキーワードが含まれていれば、メール通知を行います。
キーワードは、10個まで設定可能です。
- クリア時にメール通知
チェックすると入力値をクリアした時にメール通知されます。
※設定すると、キーワード設定はクリアされます。

以下の条件に当てはまればメール通知

入力値がクリアされた時

キーワード1

キーワード2

キーワード3

キーワード4

キーワード5

キーワード6

キーワード7

キーワード8

キーワード9

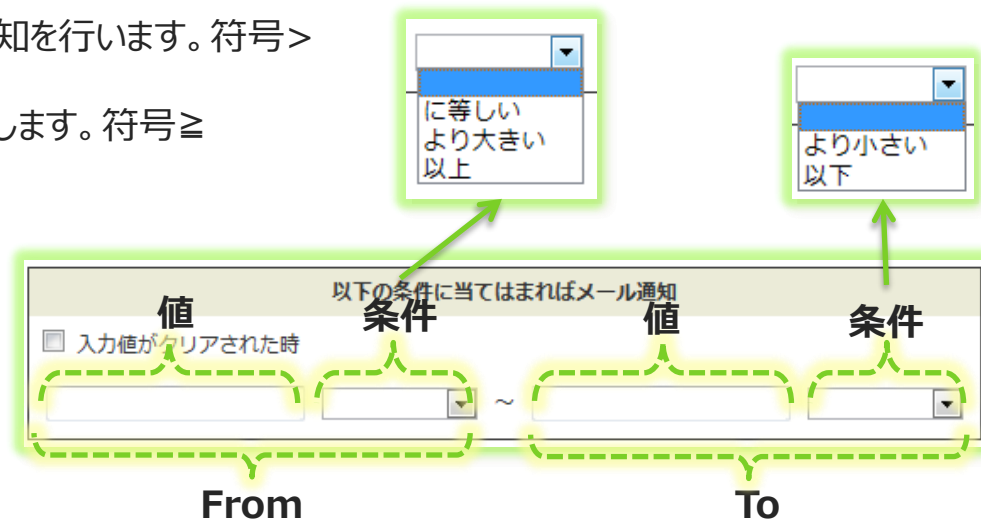
キーワード10

キーワード設定

8-2. 範囲条件

範囲条件

- 設定可能なクラスター種別
 - 数値選択、数値、時間数、年月日、時刻、トグル集計、計算式
- クラスター入力値が設定したFrom, To範囲内 又は一致した時にメール通知を行います。
From、Toにはそれぞれ、条件が設定可能です。
 - From条件
 - に等しい
入力値がFrom値に等しい時にメール通知します。符号 =
 - より大きい
入力値がFrom値より大きい時にメール通知します。符号 <
 - 以上
入力値がFrom値以上の時にメール通知します。符号 \leq
 - To条件
 - より小さい
入力値がTo値より小さい時にメール通知を行います。符号 >
 - 以下
入力値がTo値以下の時にメール通知します。符号 \geq
- クリア時にメール通知
チェックすると入力値をクリアした時にメールが送信されます。
※設定すると範囲設定はクリアされます。



8-3. チェック条件

チェック条件

- 設定可能なクラスター種別
 - チェック
- クラスター入力値が設定した条件に、当てはまるとメール通知を行います。
設定値には「選択値」と「条件」があり、この2つを組み合わせることで条件設定を行います。
 - 選択値
クラスター入力値を選択します。
チェッククラスターの場合は、「チェックあり」のみが選択出来ます。
 - 条件
 - に一致する
 - に一致しない

以下の条件に当てはまればメール通知

選択値

選択値

条件

チェックあり

に一致

に一致しない

8 - 4. 選択条件

選択条件

- 設定可能なクラスター種別
 - 単一選択、トグル選択
- クラスター入力値が設定した条件に、当てはまるとメール通知を行います。
設定値には「選択値」と「条件」があり、この2つを組み合わせることで条件設定を行います。
 - 選択値
クラスター入力値を選択します。
 - 条件
 - に一致する
 - に一致しない
- クリア時にメール通知
チェックすると入力値をクリアした時にメール通知されます。
※設定すると、選択条件設定はクリアされます。

以下の条件に当てはまればメール通知

入力値がクリアされた時

選択値

選択値 条件

aaa
bbb

に一致
に一致しない

8 - 5. 複数選択条件

複数選択条件

- 設定可能なクラスター種別
 - 複数選択
- クラスター入力値が設定した条件に、当てはまるとメール通知を行います。
設定値には「選択値」と「条件」があり、この2つを組み合わせることで条件設定を行います。
 - 選択値
クラスター入力値を選択します。
 - 条件
 - に一致する
 - に一致しない
 - のいずれかを含む
 - のいずれも含まない
- クリア時にメール通知
チェックすると入力値をクリアした時にメール通知されます。
※設定すると、キーワード設定はクリアされます。

以下の条件に当てはまればメール通知

入力値がクリアされた時

選択値

MKN-00177
FLS-71627
MIL-921761
VG-9872

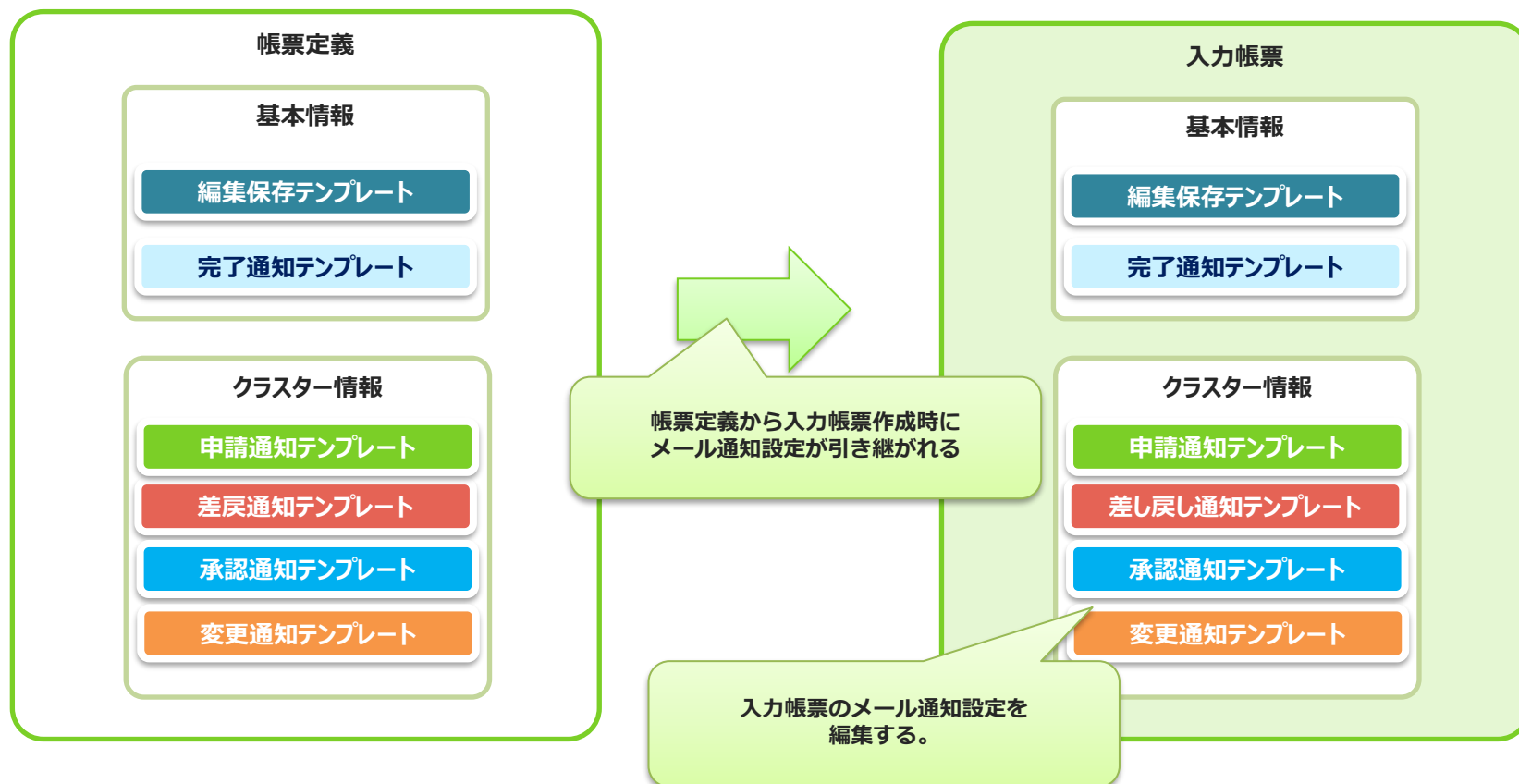
条件

に一致
に一致しない
のいずれかを含む
のいずれも含まない

9. 入力帳票のメール通知設定

入力帳票毎に個別にメール通知設定を変更することもできます。

- メール通知設定を行った帳票定義から入力帳票を作成すると、メール通知設定情報が入力帳票に引き継がれます。
- 入力帳票毎に個別にメール通知設定を変更したい場合は、帳票定義ではなく、入力帳票のメール通知設定を編集します。



10. 入力帳票のメール通知設定の編集

メニュー「入力帳票」をクリックして入力帳票一覧を表示します。

- 入力帳票一覧よりメール通知する帳票名をクリックします。

The screenshot shows the ConMas Manager interface. The top navigation bar includes '帳票定義', '入力帳票', 'データ出力', '自動帳票作成', 'ラベル管理', and 'システム管理'. The '入力帳票' menu is highlighted with a green dashed circle and a callout box stating '①「入力帳票」メニューをクリック'. The main area displays a table of tickets with columns for '帳票名', '状態', '登録日時', '登録者', '更新日時', and '更新者'. The '作業日報定義20121016' ticket is highlighted with a green dashed circle and a callout box stating '②メール通知を行う帳票名をクリック'. The table data is as follows:

帳票名	状態	登録日時	登録者	更新日時	更新者
クラスターメール通知 メール通知	入力完了	2012/10/30 16:15	ユーザーさん 0 1	2012/10/30 16:17	ユーザーさん 0 1
[サンプル]不具合報告 兼 品質対策シート 外部連携可能 B1 取込テストCSV 自動ラベルテスト帳票 [サンプル]不具合報告 兼 品質対策シート 外部連携可能	編集	2012/10/29 11:34	ユーザーさん 0 1	2012/10/30 15:57	ユーザーさん 0 1
クラスターメール通知確認テスト帳票 メール通知	編集	2012/10/27 14:38	ユーザーさん 0 1	2012/10/30 13:30	ユーザーさん 0 1
作業日報定義20121016 メール通知	編集	2012/10/27 17:06	ユーザーさん 0 1	2012/10/27 17:10	ユーザーさん 0 1
色々テスト定義 これを使用してテストします。	承認待ち	2012/10/06 15:23	ユーザーさん 0 1	2012/10/27 16:28	ユーザーさん 0 1
クラスター色々 メール通知	編集	2012/10/27 15:31	ユーザーさん 0 1	2012/10/27 15:31	ユーザーさん 0 1
クラスター色々	編集	2012/10/26 18:13	ユーザーさん 0 1	2012/10/26 18:13	ユーザーさん 0 1

10-1. 編集保存、完了通知テンプレートを変更する

- 「基本情報」で編集アイコンをクリックします。

ConMas Manager ログイン中：ユーザーさん01 [ログオフ]
Version:2.1.1926

帳票定義 | 入力帳票 | データー出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | システム管理

帳票名：作業日報定義20121016

基本情報 (編集アイコン)

公開 | 編集 | PDF

CIMTOPS
株式会社シムトップス

作業日報 及び 品質検査記録シ

日付	2012年10月18日		部署						
機番		機種名		自動運転時間					
検査記録									
オーダーNO	作業区分	予定作業時間		実績作業時間		目標ストローク数	実ストローク数	加工不良数	寸法
		開始	終了	開始	終了				
CT-120601	段取り					200			
	マシニング								
CT-120602	段取り					350			
	マシニング								
CT-120615	段取り					300			

10-1. 編集保存、完了通知テンプレートを変更する

- 編集保存、完了メールテンプレートのコンボボックスより通知テンプレートを選択します。
- 画面下部の「登録」ボタンをクリックして保存します。

自動帳票作成対象区分	対象外
選択値自動取得対象	対象外
タブレットでの定義保存	しない
タブレットでの帳票保存	する ▼
備考情報モバイル編集可否	編集不可
帳票完了時のファイルの自動出力	する ▼
帳票保存時のファイルの自動出力	しない ▼
編集保存通知テンプレート	edit1 ▼
完了通知テンプレート	complete1 ▼
申請者編集ロック設定	しない ▼

<input type="button" value="登録"/>	<input type="button" value="キャンセル"/>
-----------------------------------	--------------------------------------

10-2. 承認通知テンプレートを変更する

申請、差戻、承認通知テンプレートを変更する。

- 「シート情報」を表示し、メール通知設定アイコンをクリックします。

ConMas Manager

帳票定義 | 入力帳票 | データ出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | システム管理

帳票名：作業日報定義20121016

②メール通知設定アイコンをクリック

①「シート名称」をクリック

シート帳票ID	3416
シート帳票名称	作業日報定義20121016
帳票内ページ番号	1

CIMTOPS
株式会社シムトップス

作業日報 及び 品質検査記録シート

日付	2012年10月18日	部署		担当者	
機番		機種名		自動運転時間	

検査記録

オーダーNO	作業区分	予定作業時間		実績作業時間		目標ストローク数	実ストローク数	加工不良数	寸法：バリ：塗装
		開始	終了	開始	終了				
	段取り								

10-2. 承認通知テンプレートを変更する

承認クラスターの申請、差戻、承認通知テンプレートを変更する。

- 承認クラスターのメール通知設定列には、以下3つのコンボボックスがあります。
 - 申請メール通知
 - 承認メール通知
 - 差戻メール通知
- 各コンボボックスに任意の通知テンプレートをセットし、画面下部の「登録」ボタンをクリックして保存します。

The screenshot shows a web interface for configuring an approval cluster. On the left, a table lists clusters with columns for ID, Name, Action, and Status. The cluster '153 クラスタ-151 Approve' is selected. Below the table, a blue '登録' (Register) button is circled with a dashed green line, and a callout bubble points to it with the text '② 「登録」をクリックして保存'. To the right, a dashed green box highlights the notification template settings, which include three dropdown menus: '申請メール通知' (set to 'apply1'), '承認メール通知' (set to 'approve1'), and '差し戻しメール通知' (set to 'remand1'). A callout bubble points to this area with the text '① 通知テンプレートを設定する'.

承認クラスター			
153	クラスタ-151	Approve	Required=1 SignType=0

② 「登録」をクリックして保存

① 通知テンプレートを設定する

申請メール通知: apply1
承認メール通知: approve1
差し戻しメール通知: remand1

登録 キャンセル

申請、差戻、承認通知テンプレートの変更については、以上で完了です。

この入力帳票の承認クラスター入力値が

- 申請の場合は、申請通知テンプレートの内容でメール送信します。
- 差戻の場合は、差戻通知テンプレートの内容でメール送信します。
- 承認の場合は、承認通知テンプレートの内容でメール送信します。

10-3. 変更通知テンプレートを変更する

変更通知テンプレートを変更する。

- 「シート情報」を表示し、メール通知設定アイコンをクリックします。

ConMas Manager

帳票定義 | 入力帳票 | データ出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | システム管理

帳票名：作業日報定義20121016

②メール通知設定アイコンをクリック

①「シート名称」をクリック

シート帳票ID	3416
シート帳票名称	作業日報定義20121016
帳票内ページ番号	1

株式会社シムトップス

作業日報 及び 品質検査記録シート

日付	2012年10月18日		部署		担当者	
機番		機種名		自動運転時間		

検査記録

オーダーNO	作業区分	予定作業時間		実績作業時間		目標ストローク数	実ストローク数	加工不良数	寸法：バリ：塗装
		開始	終了	開始	終了				
	段取り								

10-3. 変更通知テンプレートを変更する

変更通知テンプレートを変更する。

- 承認、画像系以外のクラスターについては、変更通知テンプレートをセット出来ます。

Required=false
FontSize=20
Weight=Normal
Color=0,0,0
Align=Center
Cooperation=false
CoopEdit=false
CarbonCopy=S2C2
Minimum=0.000000
Maximum=10.000000
Decimal=0
Comma=false
Prefix=¥
Suffix=
ShowPercent=false
Stepping=1.000000
Font=HiraKakuProN-W3
Locked=false

変更メール通知: change1

メール通知

クリア時にメール通知

105 より大きい ~

① 通知テンプレートを設定する

② 「登録」をクリックして保存

登録 キャンセル

変更通知テンプレートの変更については、以上で完了です。

この帳票定義より作成した入力帳票の対象クラスターが変更されると、変更通知テンプレートの内容でメール送信します。

尚、変更された時ではなく、**クラスター入力値がある値になった時のみにメール送信したい場合は**、変更通知設定を行う事で可能になります。メール通知条件については、

4. 変更メール通知条件についてをご参照下さい。

1 1. 送信履歴

メール送信の履歴を一覧表示、CSV出力します。

- 一度に出力できる最大件数を超えると、CSVファイルの最後に下記のメッセージが追加されます。
最大件数以上のデータを出力したい場合は、一度出力した後、検索条件を変更して再度出力してください。
 - “Truncated to 100,000 records.”

ここからメールの送信履歴画面を表示します。

メール送信履歴を検索絞りこみます。

The screenshot shows the 'メール送信履歴' (Email Sending History) page. The left sidebar contains a menu with '送信履歴' (Sending History) highlighted. The main area has a search section with filters for '送信日時' (Sending Date), 'ステータス' (Status), and '通知タイプ' (Notification Type). Below the search is a table of results with columns for '送信日時', 'ステータス', '通知タイプ', 'テンプレート名称', '送信先', '件名', 'メッセージ本文', and 'エラー内容'. A 'CSV' button is visible above the table. On the right side of the table, there are '再送信' (Resend) buttons for each row.

チェックした履歴を削除します。

CSV出力します。

メールを再送信します。

1 1. 送信履歴 項目説明

項目名	説明
送信日時	メールの送信日時を表示します。
ステータス	メール送信の成否を表示します。 ・送信成功時：送信成功 ・送信失敗時：送信失敗
通知タイプ	通知の種類を表示します。 ※申請通知、承認通知etc
テンプレート名称	使用した通知テンプレートの名称を表示します。
送信先	送信したメールアドレスを表示します。
件名	件名を表示します。
メッセージ本文	本文の一部を表示します。
エラー内容	送信失敗の時のエラーメッセージを表示します。 ※通信エラーや、メールサーバーからのエラーメッセージを表示します。